

日産シビリアン(W41型)

ハローキティバス解体マニュアル

本マニュアルは当社で架装した、日産シビリアン(W41型)を種車としたハローキティバスを解体する場合の手順および留意事項を記載したものです。種車である日産シビリアンの解体要領については、日産自動車にお問い合わせ下さい。

目 次

1	表紙	-----	P 1
2	構造概要	-----	P 2.3
3	解体時の留意事項	-----	P 4
4	解体手順	-----	P 5
5	一般事項	-----	P 6

適用車両

(全容・フロント)



(全容・リア)



- ・ 本マニュアルは、両架装車両の架装部位の解体要領を示しています。掲載の写真は実物と異なる場合がありますのでご了承願います。
- ・ このマニュアルは解体作業の参考として提供させて頂くものです。本マニュアル以外の一般的な部位の解体に当たっては、解体業者様にてご判断の上、作業して頂きます様お願い致します。

新規発行	17-3-31	N	伊田	徳田	富田
変更内容	発行日	NO	部長	課長	担当

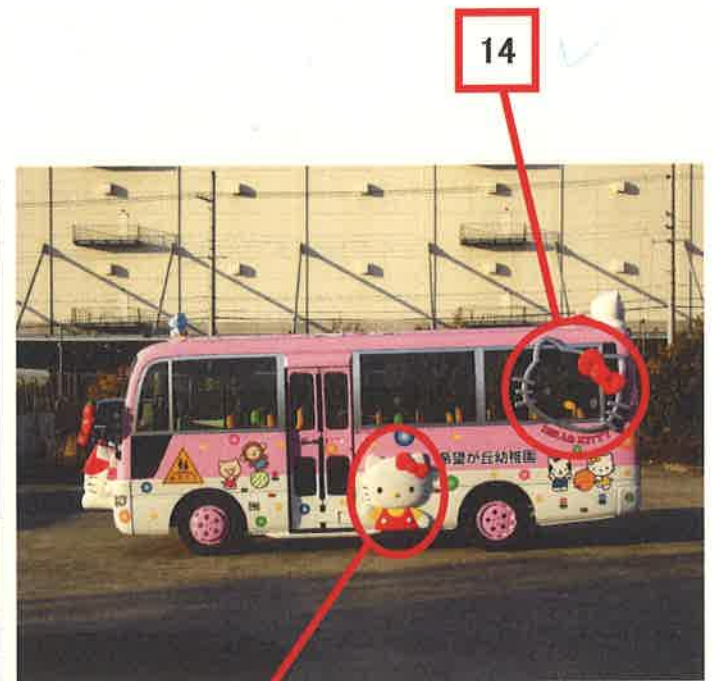
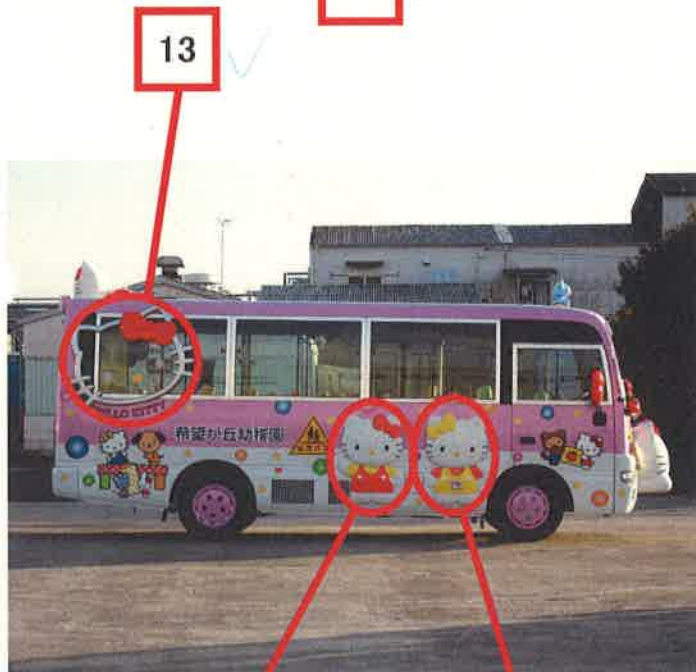
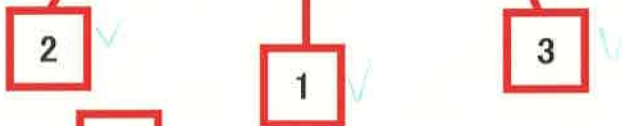
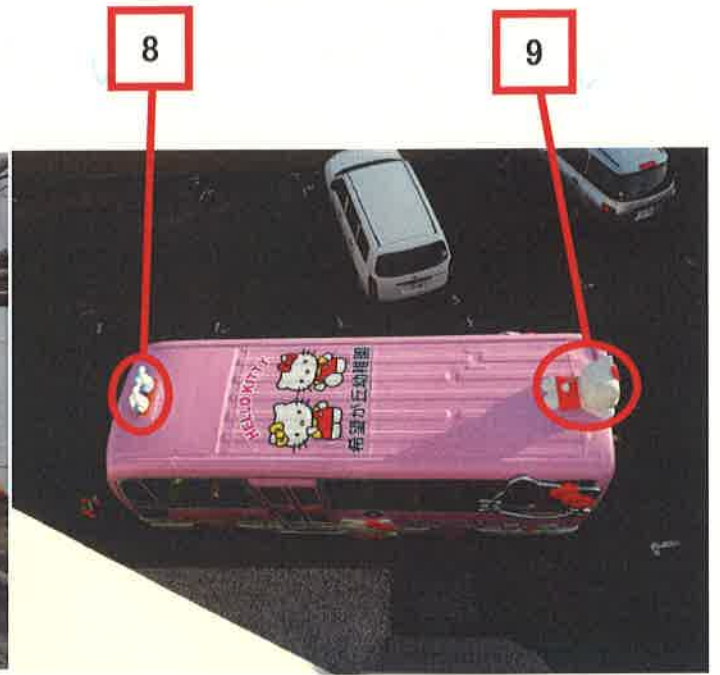
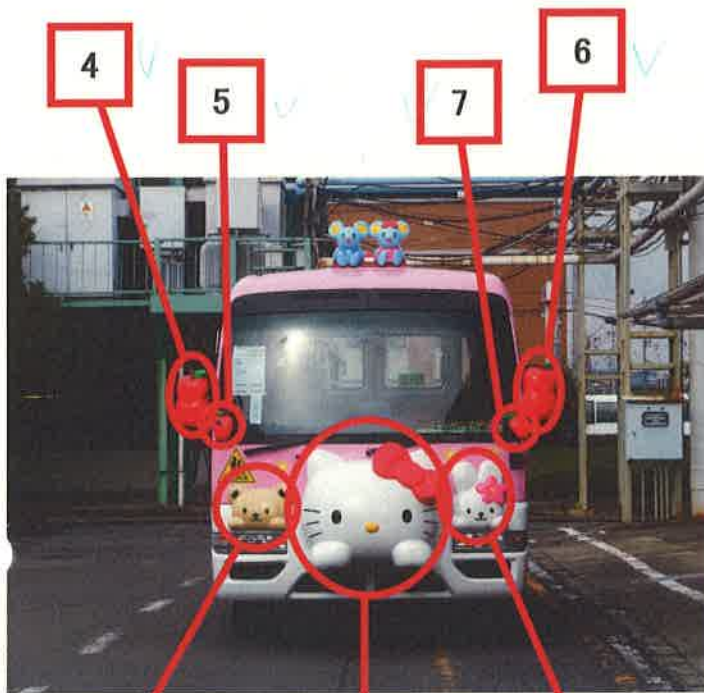
1. 構造概要

本車両は日産シビリアン(W41型)を種車として、外観をハローキティデザインに架装したものです。各外装部分の装備は、主に樹脂パネルを組み合わせて車体外面に取り付けをしたものです。

▼主要部品の構成と材料

①	フロントボディバンパー中央部分(キティ顔) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体にビスとリベットで固定
②	フロントボディバンパー運転席側(クマ顔) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体にビスとリベットで固定
③	フロントボディバンパー助手席側(ウサギ顔) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体にビスとリベットで固定
④	運転席側サイドミラー(りんご型) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品をミラー本体にビス固定 ミラー本体側ブラケットは鋼板加工部品をミラー本体にビス固定
⑤	運転席側アンダーミラー(りんご型) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品をミラー本体にビス固定 ミラー本体側ブラケットは鋼板加工部品をミラー本体にビス固定
⑥	助手席側サイドミラー(りんご型) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品をミラー本体にビス固定 ミラー本体側ブラケットは鋼板加工部品をミラー本体にビス固定
⑦	助手席側アンダーミラー(りんご型) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品をミラー本体にビス固定 ミラー本体側ブラケットは鋼板加工部品をミラー本体にビス固定
⑧	フロントルーフ部分(ねずみペア) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体にリベット固定
⑨	リヤルーフ部分(キティ本体) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体にリベット固定
⑩	運転席側面前部(ミミ半立体) FRPハンドレイアップ成型樹脂部品をボディに固定したレールに掛け、角材をボルトで固定
⑪	運転席側面中央部(キティ半立体) FRPハンドレイアップ成型樹脂部品をボディに固定したレールに掛け、角材をボルトで固定
⑫	助手席側面中央部(キティ半立体) FRPハンドレイアップ成型樹脂部品をボディに固定したレールに掛け、角材をボルトで固定
⑬	運転席側面後部(キティ顔輪郭) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体側ブラケットとビス固定 車体側ブラケットは鋼板加工部品を車体にリベット固定
⑭	助手席側面後部(キティ顔輪郭) FRPハンドレイアップ成形樹脂部品を車体側ブラケットとビス固定 車体側ブラケットは鋼板加工部品を車体にリベット固定
⑮	車体シールデザイン=車体全体にカットニングシールにて貼り付け

▼主要部品の番号と写真



15 キャラクターや花などのイラスト部分が
カッティングシールとなります。

2. 解体時の留意事項

- 1) 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じてください。
- 3) 本車両に架装されている部品は、基本的にはボルト、ビス、リベットによる締結構造となっています。
解体に当たり、リベットの取り外しはドリルで、ボルト・ビスの取り外しは一般工具で作業が可能であり、特に専用工具の使用は必要ありません。
- 4) 架装部品の主な材料は前ページに示した通りです。
各種材料で組み付けされていますので、分別等の際し、適切な処理をして下さい。
FRP等樹脂部品については、専門の処理業者に処理を依頼して下さい。
(樹脂材料については、部品裏面に材料名表示を実施しています。)

3. 解体手順

- 1) 屋根部分の架装部品から解体して下さい。※全部品は軽量なので人力での作業が可能です。
 1. フロントルーフねずみの固定部分のリベットを、ドリルで取り外し本体を剥がして下さい。
 2. リヤルーフキティも同様に取り外して下さい。
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)
- 2) フロントバンパー架装部品の解体
 1. 両サイドのクマ、またはウサギから取り外します。
 2. 上側はビスで、両側と下側はリベット固定なので、各々ドライバーとドリルで取り外して下さい。
 3. 車体側にはブラケットがリベットで固定されていますので、ドリルで取り外して下さい。
 4. クマとウサギの両方を取り外したら、中央部のキティを前述同様に取り外して下さい。
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)
- 3) 各ミラー架装部品の解体
 1. りんご型のミラーは標準ミラー本体に被せた構造となっています。
 2. 各ミラーには数本のビスで固定されているのでドライバー等でビスを外して下さい。
 3. りんご型の樹脂部品を外すとブラケットが標準ミラーにビスで固定されています。
 4. ビスを緩めてミラー本体からブラケットを取り外して下さい。
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)
- 4) 車体側面後部窓部架装部品の解体
 1. キティ顔の輪郭は車体側ブラケットに樹脂部品をビスで固定しています。
 2. 各ビスを緩めて取り外し、車体側ブラケットはドリルでリベットを取り外して下さい。
 3. 樹脂部品の裏面にはパネルが、アルミアングル補強部品でビスにて固定してあります。
 4. 各ビスを緩めて取り外して下さい。
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)

5) 車体側面架装部品の解体 (下図参照)

側面の半立体部品は図の通り、1体につき上部と下部の2点で固定しています。

①まず車体下部より手を入れて、角材部の2箇所をナットを緩めて外して下さい。

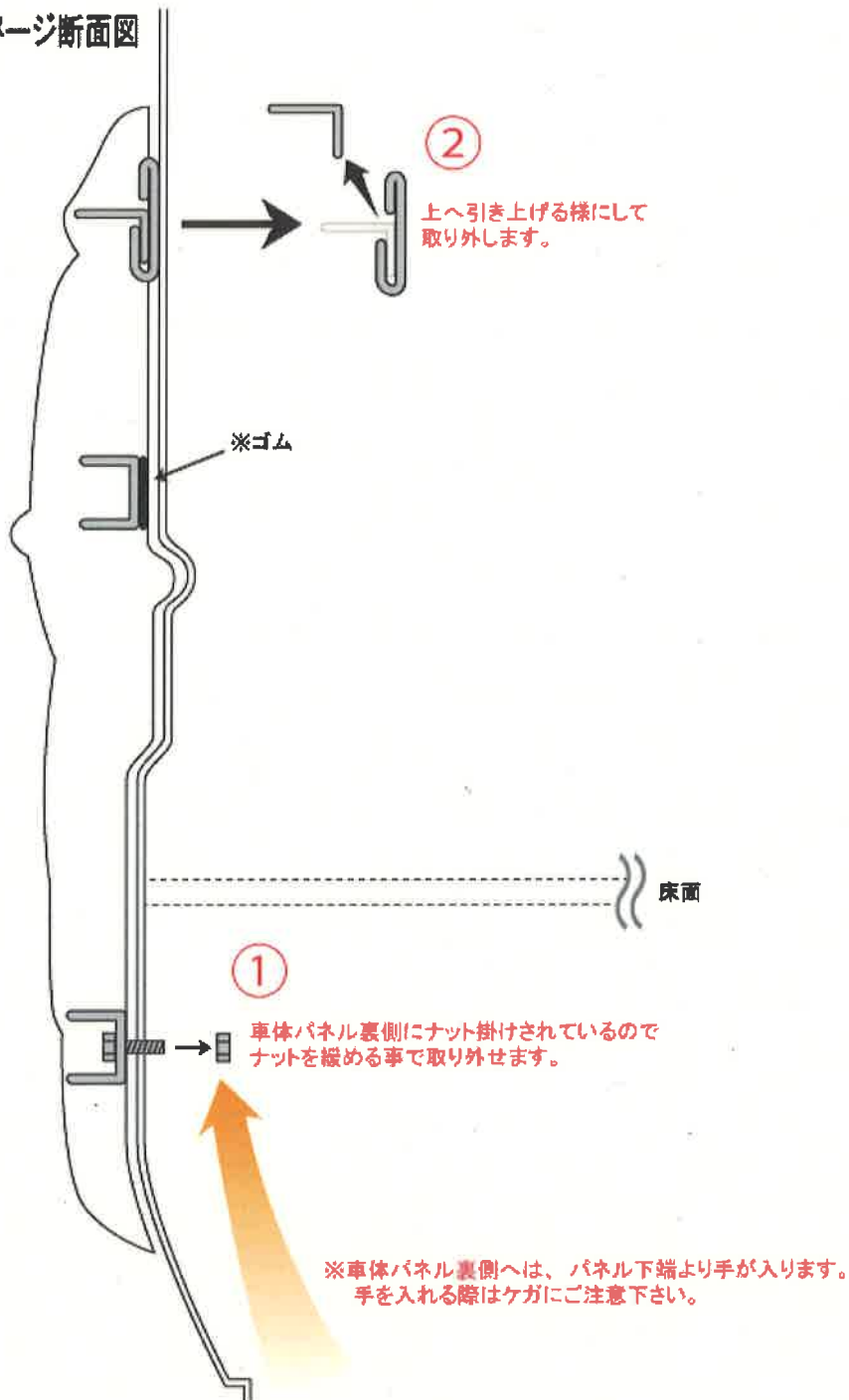
②ナットを外すと本体を上方へ引き上げる様にして取り外します。

※中央の角材はゴムが付いているだけで、ボルト等による固定はしていません。

以上の要領で3体の部品を外して下さい。

(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)

■解体イメージ断面図



6) カッティングシールの剥がし方

1. 剥がす際は、爪等で十分剥がせますが、極端にボディが冷えていたり剥れ難い場合はドライヤー等で表面を適度に温めて下さい。

温める事で裏面の糊が溶解し、剥がし易くなります。

4. 一般事項

- 1) 本車両に含まれている 断熱材、FRPの解体後処理については、
「適正処理・再資源化協力事業者一覧表」
社団法人 自動車車体工業会ホームページの掲載を参照し、適正に処理して下さい。
- 2) 本車両に含まれる特別架装部分での「使用済み商用車架装物の事前選別対象物」は樹脂部品(FRP)です。
(基準車部分は除きます。)

▼以下の基準で処理をお願いします。

処理品目	樹脂部品
危険区分	該当せず
産業廃棄物区分	廃プラスチック類
代表的な除去方法	車両から取り外す
工場内保管方法	所定パレット内に保管
処分方法	シュレッダー業者又は専門回収会社に処理委託

- 3) お問い合わせ窓口
本解体マニュアルに関してのお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 オートワークス京都 コンバージョン営業・開発部 開発グループ
TEL : 0774-46-7072